

平成 26 年度 鹿島小学校 学校図書館支援活動記録



南相馬市立中央図書館

学校図書館支援員 遠藤 因里

1 学校の概要

(1) 担当学校の紹介

平成26年度児童数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
56名	44名	64名	41名	67名	54名	326名

(平成26年5月末時点)

学校派遣日数 原則として月・火・水曜日の週3回

貸出日 月・火・水曜日の週3回(学校図書館支援員の来校日)

貸出時間 10:00~10:25、放課後

開館時間 10:00~16:00

図書担当教員 渡部 千恵子教諭 遠藤 利加教諭 村越 美紀教諭

学校図書館蔵書数(4月当初) 8,191冊

学校図書館受入冊数(12月末時点) 11,225冊

うち 市費購入冊数 171冊

寄贈資料点数 355点

(うち杉並文庫 203点)

(うちPTA費 85点)

真野小学校からの移管図書 1,214冊



真野小学校から
移管した本

2 本年度の課題

昨年度同様「子どもたちが来なくなる図書館」、「調べ学習に役に立つ図書館」を目指し、学校図書館支援活動を実施する。また、少しでも多くの子どもたちに読書への興味を持たせる働きかけを行うことで、「本を読む楽しさを伝える」ことを目的とした支援活動を行うこととした。

3 活動の方針

今年度の学校図書館の運営方針について図書館担当の教員へ確認をしたところ、4月当初は、真野小学校から移管された図書の蔵書登録を行うこととなった。また、例年同様、児童用の貸出バーコードを作成し、貸出準備が整う5月下旬を目安に今年度の貸出を開始することとなった。

(1) 学校図書館年間活動計画(スケジュール)

月別	図書活用・読書指導・蔵書管理	児童図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	担当教諭との打合せ	図書の貸出準備	第1回学校支援会議
5月	オリエンテーション	図書の貸出準備	第2回学校支援会議 図書の借用開始(～3月)

6月	杉並文庫選書 学級文庫の入れ替え	読み聞かせ	第3回学校支援会議
7月	夏休み特別コーナー設置 夏休みの貸出・市費選書	夏休みの貸出準備	第4回学校支援会議
8月		夏休みまでの延滞本の確認及び呼びかけ	図書担当教諭との合同研修会
9月	今年度課題図書の紹介		図書館見学(2年生)
10月	杉並文庫受け入れ	図書委員のおすすめの本コーナーの設置	市内学校図書館見学 第5回学校支援会議
11月	市費受け入れ 学級文庫の入れ替え		
12月	冬休み特別コーナー設置 冬休みの貸出		第6回学校支援会議
1月		読み聞かせ 冬休みまでの延滞本の確認及び呼びかけ	
2月	次年度購入雑誌の見直し	多読児童のおすすめのコーナーの設置	第7回学校支援会議
3月		返却よびかけ	第8回学校支援会議

4 本年度の主な活動内容

(1) 1年間の目標

図書担当の教員と話し合った結果、本年度は次の目標とした。

- ① 今年は児童一人に当たり5冊以上の貸出を目指す。
- ② 授業で使う資料の充実を目指し、授業で使う資料に重点的を置いて選書作業を行う。

(2) 1年間の活動記録

4月

- ・貸出準備（児童用貸出バーコード作成）
- ・真野小学校から移管した図書の登録、整備 1, 214冊
- ・5年生「米について調べよう」の単元に対応した資料を提供
学校図書館から6冊、中央図書館から11冊提供した。

「お米 ～の育て方

- ～田んぼに住むいい虫、悪い虫
- ～ごはん以外のお米を使った食べ物
- ～世界の米料理
- ～世界の米の種類」 など

5月

今年度から市内の小中学校で雑誌、新聞の購入が決定した。それに伴い、雑誌について、図書担当の教員と話し合った。職員会議で協議してもらった結果、児童が授業で活用出来そうな雑誌10誌と新聞一紙の購入となった。

また、雑誌等については、図書資料とは異なり、個人貸出を行わず図書室で読むことを基本とした。授業等で使用する場合は学級担任の責任において貸出を行うことも図書担当教諭を通して職員会議で決定した。

運動会が終わった5末頃から本を読みに来る（主に6年生の）児童が増えた。



鹿島小雑誌の購入リスト

タイトル	出版社
朝日小学生新聞	朝日新聞社
こどものとも	福音館書店
かがくのとも	福音館書店
たかさんのふしぎ	福音館書店
子供の科学	誠文堂新光社
NEWSがわかる	毎日新聞社
おりがみ	日本折紙協会
MOE	白泉社
ジュニアエア	朝日新聞
星ナビ	アストロアーツ
この本読んで	JPIC

6月

・貸出準備/調べ学習の資料提供

保健委員会への歯の衛生週間に関連した紙芝居の資料を学校図書室より提供。

・杉並文庫の選書

杉並文庫については前年度同様、学校図書支援員が選書も主に担当することとなった。選書に関する不安なことは、図書館のサポート職員等からアドバイスをもらい、作業を進める事が出来た。

また、真野小学校から移管した物語や絵本は、ほとんどがロングセラーと言われる図書だったため、杉並文庫については近年発行された良書を選んだ。

7月/8月

・貸出準備作業があったため、7月1日より今年度の貸出を開始した。

・4年生国語の授業には、「ことわざ」に関する資料を学校図書室から23冊借用した。

・夏休み前の貸出

5・6年、3・4年、1・2年生の順に3日間にわけて、児童一人当たり2冊の貸出を行った。

今年度初めての図書室利用という児童もあり、図書委員がいる学年は図書委員が図書室利用のマナーを兼ねた貸出の仕方を説明し、図書委員がいない学年については学校図書支援員が説明を行った。

9月

・4年生調べ学習の授業にて「世界のあそび」に関する資料を学校図書館から7冊提供した。

・夏休み前に購入した課題図書を、利用が落ち着いた9月にまとめて展示した。

今年の課題図書の展示



・杉並文庫（168冊）の搬入、受け入れ。

・中央図書館見学案内

9/10(水) 10:30~11:30の予定で2学年の児童44名+教員3名への(1階フロア-子ども図書館の)館内案内を行った。

また、中央図書館の児童担当職員が児童へ読み聞かせを担当してくれた。この日は、原町第三中学校の生徒が職場体験に来ており児童に対し読み聞かせを行うというサプライズもあり、児童も喜んでいました。



原町第三中学校の生徒が職場体験の際に、図書館見学の鹿島小学校の児童に読み聞かせを行った。

10月

- ・11月に行われる学習発表会へ向け、調べ学習等で図書室を利用する児童の姿がみられた。
- ・2年生図工の授業にて「昆虫、魚、恐竜の図鑑」を学校図書室から12冊貸出をした。
- ・6年生国語の授業用に、「俳句」に関する資料を学校図書室から15冊貸出をした。

授業で図書室を活用している様子



どんな、本があるかな?



ぼく、みつけたよ!

11月

- ・市費で購入した本(182冊)の搬入及び受け入れ。
- ・3年生国語の授業にて「盲導犬の本」を学校図書室から7冊貸出をした。
- ・4年生総合の授業にて「工作・おりがみの本」を学校図書室から12冊貸出をした。

12月

・冬休み前の貸出

5・6年、3・4年、1・2年生の順に3日間にかけて、児童一人当たり2冊の貸出を行った。

1月

- ・返却日を記入できるしおりを作成
- ・3年生調べ学習の授業にて「昔の道具」に関する資料12冊を学校図書室から貸出した。
- ・3年生図工の授業で活用する「図鑑」類8冊を学校図書室から貸出した。
- ・5年生図工の授業にて「漢字のなりたち」に関する資料12冊を学校図書室から貸出した。
- ・1年生国語の授業にて「昔ばなし」に関する資料26冊を学校図書室から貸出した。
- ・学級担任の要望により3~6年生の各学級へ学級文庫20



冊の貸出と配架を行う。

2月

- ・次年度購入雑誌についての打ち合わせを行った結果、利用の少ない雑誌4誌に代わり、児童の学習に役に立ちそうな雑誌1誌の購入となった。
- ・4年生書写「好きな言葉を書こう」の単元で、伝記や名言の本から自分の好きな言葉を探す授業が図書室で行われ、関連する資料を提供できるよう準備を行った。
- ・6年生理科「人と環境」の単元で、環境に関する本を用いた調べ学習が図書室にて各グループに分かれ、それぞれテーマで実施された。

【児童が調べたテーマ】

- ・地球温暖化 ・酸性雨
- ・大気汚染 ・オゾン層破壊
- ・森林減少
- ・外来動物（絶滅動物）



5 中央図書館サポート職員による支援内容

- ・選書のアドバイス・本の分類（図書ラベル）の確認
- ・展示物のアドバイス
- ・季節飾り・展示用スタンド（ポップスタンド・ブックスタンド）の作成補助
- ・配架アドバイス（10月に来校）

6 学校図書館利用実績

（1）年間貸出冊数

① 個人貸出冊数

	1年 (2クラス)	2年 (2クラス)	3年 (2クラス)	4年 (2クラス)	5年 (3クラス)	6年 (2クラス)	合計 (13クラス)	一人当たり
4月	—	—	—	—	—	—	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	31	6	9	36	82	0.3
7月	112	88	164	82	154	145	745	2.3
8月	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	35	277	16	2	20	350	1.1
10月	0	41	164	47	38	21	311	1.0
11月	0	53	179	35	18	16	301	0.9
12月	112	85	158	108	161	135	759	2.3
1月	0	0	71	17	11	13	112	0.3
2月	0	0	89	44	9	24	166	0.5
3月	0	0	15	10	10	11	46	0.1
学年合計	224	302	1148	365	412	421	2872	8.8

※7月（7/7～7/9までは夏休み前の貸出に向け返却のみ）、12月（12/10～12/22までは冬休み前の貸出に向け返却のみ）は長期休暇に向けての特別貸出期間の為、一人当たり2冊の貸出となる。

※貸出開始前の6月の数字は、図書委員の貸出練習作業によるものである。

※貸出の規則についての詳細は別紙1（図書館教育計画）に記載してある。

②学級文庫貸出冊数

	1年 (2クラス)	2年 (2クラス)	3年 (2クラス)	4年 (2クラス)	5年 (3クラス)	6年 (2クラス)	合計 (13クラス)	一学年当たり
4月	—	—	—	—	—	—	—	—
5月	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	140	135	0	0	0	0	275	21.2
7月	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	160	0	0	0	0	0	160	12.3
1月	0	0	20	20	20	20	20	2
2月	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
学年合計	300	135	20	20	20	20	515	39.6

③ 調べ学習等貸出冊数

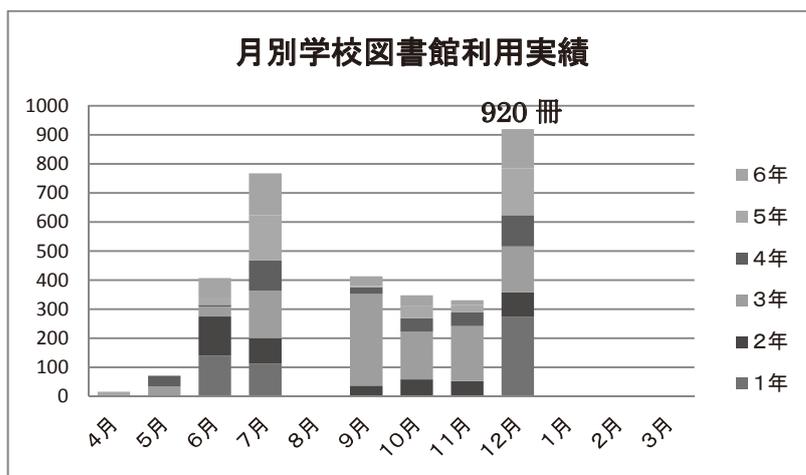
	1年 (2クラス)	2年 (2クラス)	3年 (2クラス)	4年 (2クラス)	5年 (3クラス)	6年 (2クラス)	合計 (14クラス)	一学年当たり
4月	0	0	0	0	16	0	0	0.0
5月	0	0	34	37	0	0	71	5.1
6月	0	0	3	0	16	31	50	3.6
7月	0	0	0	23	0	0	23	1.6
8月	0	0	0	0	0	0	0	0.0
9月	0	2	38	8	2	13	63	4.5
10月	0	17	0	0	5	15	37	2.6
11月	0	0	10	12	8	0	31	2.2
12月	1	0	0	0	0	0	0	0.0
1月	26	0	0	0	12	0	38	2.7
2月	0	0	0	0	0	0	0	0.0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0.0
学年合計	27	19	85	80	59	59	329	23.5

※3年生は国語辞書の利用が多かった。

(2) 学校図書館利用実績

- ・貸出冊数を見ると3年生の利用が多い。理由としてクラブ活動や委員会活動、学校行事の中心的役割を担う前の学年であるため、5・6年生と比較すると放課後の自由時間があることが考えられる。

表1 月別学校図書館貸出冊数



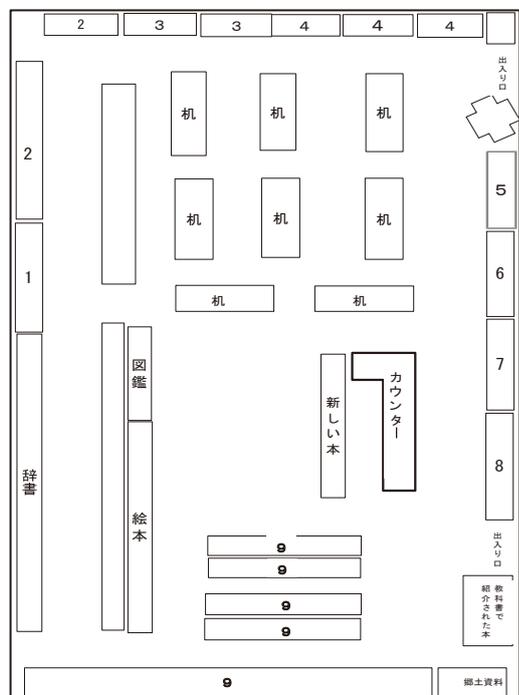
6 本年度の成果及び来年度に向けた課題

(1) 本年度の成果

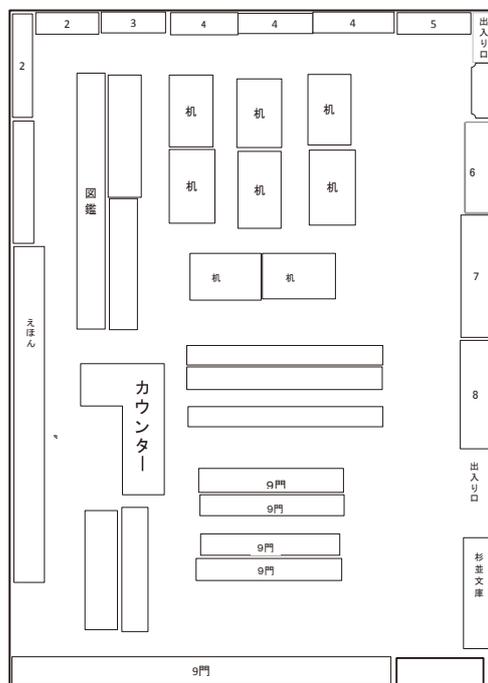
- ・昨年度末、真野小学校の廃校により本棚を2つ頂けることになり、入口近くにあったカウンターを奥へ移動した。<図1>

この作業を行った結果、児童から「図書室が明るくなった」との声があった。またカウンターから図書室全体が見えやすくなった。

<図1> 移動前



移動後





入口からみた図書室。
ポストは本のリクエスト用紙入れに利用。



- ・授業内容に沿った選書を心掛けたことやサポート職員による協力のもと、杉並文庫等の図書を前年度よりも早く受入れが出来たので、調べ学習の資料提供をスムーズに行うことができた。

(2) 来年に向けた課題

- ・子どもが来たくくなるような、本を読みたくくなるよう学校図書支援員と学校（図書委員との）共同企画を実施したい。
- ・長い間読まれなくて埃をかぶったままの本、また内容が今の状況と大きく違った本などの取り扱いに関する手順表の作成を行いたい。
- ・「教育計画」を最大限活用し、この単元で、こんな資料を、何冊、いつまでに必要かという働きかけを学級担任に行う事で、調べ学習時の効率的な図書室の利用を目指す。
- ・鹿島小学校は電算システムが導入されているが、図書担当の教員と協議した結果、電算機の操作は、学校図書支援員に限るとしている。

そのため、(貸出を行っているのは派遣日のみとなっているため、) 派遣日以外の貸出をどのように行くと、児童が本により多く親しめる環境を整えられるか働きかけを行っていききたい。

今年度図書支援活動を行った結果、上記に挙げた課題がみえてきた。この結果を踏まえ、よりよい読書環境作りに向けて今後も学校図書支援活動を行っていききたい。